

公表

## 児童発達支援事業所における自己評価結果

事業所名		FC.LIG		公表日		2025年 3月 31日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4		体育館で全員が動けるスペースが確保できている。活動場所に平野スポーツセンター、南木の本、まつばらを借りている。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4		子供2,3人に職員1人の確保できている。非常勤コーチも含め人数を確認している。	多い日と少ない日の差を感じる。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	3	1	活動場所に地域の体育館を借りている。	反対の面で他のスポーツがしていると聴覚視覚の刺激が大きく感じる。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	3	1	体育館は掃除をして綺麗に保られている。活動場所に地域の体育館を借りている。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	2	2	更衣室がある。	体育館の貸し出しで利用のため個別の時間を作るのが難しい。	
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	4		週に1度業務の見直しをしている。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4		アンケートを取っている。HPへの掲載。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4		朝礼やスラックでコミュニケーションを取っている。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4		コンサル事業を入れるなど研修も行っている。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4		会社全体が研修やセミナーなどの情報を発信している。コンサル事業を入れるなど研修も行っている		
適切な	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4		支援計画の作成、会議を行っている。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	4		半年に1度保護者様と面談、モニタリング報告を行っている。		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4		業務時間の中で支援会議を行っている。		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4		会議を通して内容の共有をしている。	共有できてないこともある。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4		モニタリング報告書を用いて行っている。		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4		児童発達支援ガイドラインの内容からお子様一人ひとりのニーズに合った項目を選択、最低でも3つずつの支援内容を提案する事でお子様に合わせて支援計画の作成を行っています。	フォーマットへの記載はなし	

支援の提供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4		プログラムの共有、意見交換もしている	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4		毎日担当制で行っている	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	4		集団活動が主である	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4		練習メニューの共有で役割やどう動くか共有している。プログラムの共有を必ずしている	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点を共有しているか。	3	1	slackや朝礼での共有がある。朝礼で前日の振り返りを行っている。次の日の朝礼で振り返っている	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4		お帳面の記載	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4		半年に1度の個別支援計画の見直しを行っている。	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4		管理者が参加している	
	25	地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4			
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4			
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3	1		関係作りがまだできていない
	28	(28~30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。		4		どこと繋がればいいのか分からない
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	4			
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4		送迎や面談でお話している	
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4		ご希望の方には資料をお渡しさせていただきます。また、以前は「ペアレント・トレーニング」をテーマにしたママキラ会を開催しました。またの開催をご希望の方は、コーチまでお気軽にお伝えください。		

保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4		ご契約時に重要事項説明書に沿って運営規程利用者負担等についてのご説明をさせていただいております。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4		利用時に保護者様とやり取りを行うことに加えて更新時には事前にアンケートをご記入いただいた上で保護者様と面談をさせていただき、ご報告と保護者様からのご要望、ご相談を踏まえて個別支援計画を作成しております。	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	4		支援計画配布時に内容を口頭で説明しながら配布させていただいております。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4		・支援計画作成時に面談のお時間をいただきお話を伺いながら必要な場合は助言も行わせていただいております。また、ご利用時にもご様子をご報告しながら必要な際は助言をさせていただいております。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4		ママキラ会などの交流がある	
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4			
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	4		FC便りを毎月発行させていただき、行事予定や活動概要を発信させていただいております。他にもブログ・各SNSでも活動の様子をご覧いただけます。また、評価結果はホームページで掲示させていただいております。利用予定表や送迎スケジュールに関しては個別に配布させていただいております。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4		個人情報に関するものは鍵付きの書庫で保管しております。	
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4			
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	1	みんなの運動会やユニファイドがある	
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3	1	全体会議で防災訓練している	
	46	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	3	1	全体会議で防災訓練している	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	4			
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4			
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4		事業所で非常時の各マニュアルを作成しスタッフ間で周知している他、近隣の福祉施設や店舗などと関わりを持つことで地域で子どもを見守ることのできる環境づくりを心がけております。	
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4		・緊急度に応じてその場での電話での連絡、送迎時の口頭による説明、ご利用後LINEでの連絡といった方法を取らせていただいております。なお、判断につきましては現場に居合わせた責任者へ必ず行い責任者が行なっております。	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4		朝礼でヒヤリハットの確認している	

52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4			
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	4			